

＜先週の説教から＞

『ルカ 25 一 目的のためには  
手段を選ばず？』

武田真治牧師

申命記 6 : 10~19 ルカ福音書 4 : 5~13

この4章から始まる《悪魔からの誘惑》と聞くと、何か恐ろしいなあと感じてしまいますが、私たちが意識するかしないかは別にしても、新しく良い志を立てて何か始めようとする時などに、そうはさせない反対する作用や力を感じることはないのでしょうか？ 聖書はこの世には“悪的な力”が現実存在することを語ります。甘く見てはいけません！

ただし、イエス様に襲い掛かって来た《悪魔からの誘惑》は、実はイエス様が持っておられる特別な力に対する“誘惑”でした。悪魔は『神の子なら、この石にパンになるように命じたらどうだ』と誘っています。これはイエス様が石をパンに変えることができる“力”を持っていることを認めており、その力を自分のために使えという“誘惑”なのです。それに対してイエス様は『人はパンだけで生きない（＝神様の言葉が必要だ）』と言われました。これは、ご自分の力だけで生きる事はしない、それだけでは“人は生きれない・滅びへと向かう”ことをちゃんと分かっておられたということを示しています。そして二番目の誘惑も「この国々の一切の権力と繁栄を与えよう。もし、わたし（＝悪魔）を拜むなら」という申し出に対して、『『あなたの神である主を拜み、ただ主に仕えよ』と書いてある』と答えて拒否されました。これも自分の考えや思いだけで生きる事をしないことと、結果さえ良ければその方法はどうでもいい、悪いことをしても構わないという生き方をしないという宣言でもありました。実はこの2つとも、イエス様が持っておられる圧倒的な力や特別な任務に向かって悪魔が誘惑していることがわかります。

それに対して、私たちが悪魔の誘惑をよく感じてしまうのは、むしろ自分が“弱い時＝力をなくしている時”に『パン＝生活が大事だろう？』『まじめに生きることで何か得をしたのか？』『もう神に従うこと＝信仰なんて止めてしまえば気が楽なのには？』などの《誘惑の言葉》を感じるのではない

でしょうか？ 勿論、“弱っている時”にも悪魔は私達をなし崩しにしようと迫って来ますが、“力を持っている時”や“うまく行きそうな時”にも《悪魔の誘惑》は迫ってくるのであり、むしろその時の方が誘惑に陥りやすいということではないのでしょうか。私達もそのような誘惑に心当たりがあるのではないのでしょうか？ あやうく足を滑らしそうになった経験が！ なんとか免れた、なんとか守られた経験が！

イエス様でも『（聖書にこのように）書いてある』と言われて悪魔の誘惑を退けられています。弱い私達であるなら、なおさら『聖書にこう書いてある。このみ言葉を信じて生きる』とみ言葉を支えにしていかなければ難しいのではないのでしょうか。弱い人間に過ぎないのに一方で、些細なことで得意になり、いい気になってしまう私達なのですから！

\*\*\*\*\*

【今週の集会】

\*聖書研究・祈祷会 I. 10月23日(水) 20:00  
II. 10月24日(木) 10:30

聖書研究: ローマの信徒への手紙

祈祷主題: 教団総会・宗教改革記念日・

教会バザーを覚えて

担当者: (水) 高橋 (木)

祈りに覚える人: 金刺さん 金刺さん

\*ひつじ雲の会: 10月22日(火) 13:30~

【教勢報告】

主日礼拝 男19 女48 計67  
祈祷会 I. 男5 女3 計8 II. 男2 女8 計10  
日曜学校 幼稚科3 小中科9 計12  
ハンナの会(10月15日(火)) 男2 女4 計6

\*\*\*\*\*

【次週礼拝(宗教改革記念礼拝)】10月27日(日)

聖書: 申命記 6:13~19

ルカによる福音書 4:9~13

説教: 「ルカ 25 一 悪魔はあくまで悪魔である」

武田真治牧師

讃美歌: 378(1)、32、聖歌隊(137)、449、

【次週当番表】 377、27(1)

司式: 金刺長老 奏楽: 羽倉 礼拝: 茨木長老

献金: 中村 奈良 受付: 金刺 坂田

会堂準備: 大野 勝村 黒澤 鶴巻

西尾恵美

看板: 中村 週報: 飯島 お花: 飯島

【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会 ・求道者会

礼拝後: ・お茶の会 ・牧師と語る会 ・聖歌隊練習

・牧会/礼拝/伝道/教育/社会 各委員会

# 週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

2024年 10月 20日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>